

## 令和5年度防災訓練計画書(案)

課名・対策名 健康支援課 医療救護対策

訓練日 11月5日(日)

**【令和5年度訓練の検討事項】 応急救護所会場の縮小(保健会館実施せず、一中・二中・七中の応急救護所3会場での実施)**  
**【理由】**  
 助産師会より訓練参加の申し出があり、今年度防災訓練にて助産師会と妊産婦にかかわる訓練を避難所健康管理を中心に実施する予定。そのため今回初となる助産師会との訓練に対して、人員を確保する必要があるため、応急救護所保健会館会場を実施しない方向で検討したい。

参加予定人数(職員)	参加氏名	災害医療本部員・応急救護所委員(市職員)、 習志野市医師会、習志野市歯科医師会、習志野市薬剤師会、 習志野市アマチュア無線非常時通信連絡会の各会員、 市内災害拠点病院・救急告示病院(4か所)	訓練会場	災害医療本部(GF広場) 災害拠点病院、救急告示病院4か所、 各応急救護所3か所(第一・二・七中)
------------	------	--	------	---

目的	各応急救護所における設置・運営訓練および災害医療本部、災害拠点病院・救急告示病院(4か所)、各応急救護所(3か所)間の情報伝達訓練(無線による画像伝送訓練)を実施し、各機関・各自の役割や課題の共有を図ることを目的とする。
----	--

到達目標	① 応急救護所において、設置手順(場所・位置)や物品の扱い方(発電機・ライト・無線)が役割に関係なく設定できる ② 応急救護所において、トリアージ訓練の症例を通じて、傷病者受け入れ後の一連の流れを確認する。 ③ 災害医療本部・病院、応急救護所との情報伝達により、重傷者の搬送に至るまでの流れを確認する ④ 災害医療本部は病院・応急救護所からの情報を整理し、関係機関等への連絡・調整を行う。
------	---

訓練想定	令和5年11月5日(日)午前9時00分に習志野市直下を震源とするM7.3の地震が発生し、習志野市では震度6強を観測
------	---

時間	災害対策本部(事務局)タイムスケジュール	訓練項目	訓練担当	訓練内容	使用する資器材等(物資含む)	
					名称	使用数
前日までに			各自	災害時に備えて、市担当者及び関係団体が各自の配置先を把握し、必要物品の準備。		
8:30			市職員	健康支援課集合。事前申し合せ事項確認し、各救護所へ出発。		
9:00	地震発生 9:10 参集	参集訓練	各自	習志野市直下を震源とするM7.3の地震が発生し、習志野市では震度6強を観測。(各自1分間シェイクアウト)		
9:10				現地集合(9:10に参集完了するよう集合)		
9:10~10:10	情報収集・集計作業	地区対策支部・避難所との情報連絡連携	災害医療本部設置・応急救護所設置訓練	災害医療本部担当 ・職員及び関係機関の参集状況を把握。 ・自動参集後、災害医療本部担当職員、担当スタッフとともに、直ちに災害医療本部設置準備。 ・健康支援課協働倉庫から必要物品を災害医療本部に運ぶ。 ・無線の設営を優先し、並行して各役割分担を決定。 ・災害医療本部設置。 ・応急救護所の設置状況、病院の被災状況を情報収集。	無線機器 ホワイトボード どこでもシート 市内地図 ヘルメット 防災ベスト 医療本部消耗品ボックス	一式 4 1 2 人数分
			応急救護所担当	・職員及び関係機関の参集状況を確認。 ・自動参集後、各応急救護所担当職員、担当スタッフとともに、直ちに各応急救護所設置準備。 ・防災倉庫の鍵位置を全員で確認し、倉庫・保健室から必要物品を応急救護所に運ぶ。 ・停電のため発電機を起動し、バルーンライトを点灯。 ・無線の設営を優先し、並行して各役割分担を決定。 ・応急救護所を設置 ・参集状況や応急救護所の状況報告(ライフラインや周辺状況)を災害医療本部へ報告。 ・災害物品・医薬材料備蓄品の確認。	無線機器 発電機 カセットボンベ バルーンライト ホワイトボード 机、椅子 どこでもシート 救護所医薬品・消耗品ボックス ヘルメット 防災ベスト	一式 4本 各種 人数分
10:10~12:00		傷病者受け入れ開始	トリアージ訓練・無線訓練	災害医療本部、災害拠点病院・救急告示病院(4か所)、各応急救護所(3か所)の合計8か所にて仮想のミッションを付与。 ① 応急救護所では、トリアージ訓練及び傷病者に対する応急救護処置訓練を実施。 ② 無線を使用し、症例を通して、傷病者の受け入れや搬送依頼・準備、人員物品等の要求等を行う情報伝達訓練を行う。方法としては画像伝送を主に行う。 ③ 4病院、災害医療本部で仮想ミッションに対応。 ・傷病者搬送手段の確保 ・発電機・医薬品・衛生材料の確保 ・医療スタッフ人員要望 ・受援者受け入れ(DMAT、医療チーム)	情報記録票 傷病者一覧 トリアージ搬送依頼リスト 災害時診療録	
12:00~12:30	撤収作業			撤収作業 反省会 解散	反省会記録用紙	

**【令和5年度訓練案の要点】**  
 昨年度の訓練内容に加え、  
 ・災害拠点病院、救急告示病院である4病院との情報伝達訓練(EMIS入力、仮想ミッションや災害医療本部からの搬送依頼の対応)  
 ・情報伝達における画像伝送の実施

**【検討】**  
 ・呼び出し参集連絡訓練→事前メールアドレスの登録。呼び出し参集の場合を想定し、事務局から参集メールの送付と確認。  
 ・保健所より、『災害時医薬品供給業務』訓練を希望。各応急救護所で県備蓄医薬品内容の確認を実施。また、医療本部での依頼手順確認を実施。